

令和2年4月23日

檀信徒の皆様

中国観音霊場 第14番札所
真言宗 御室派 大本山 大聖院

コロナウイルス禍 早期終息

世 界 平 穏 祈 念 梵 鐘 撞 き

コロナ禍犠牲者追悼・感染者病氣快癒・医療介護関係者に感謝と激励 を込めて

拝啓

新緑の候を迎え本来であれば生命の躍動に心も弾む好季であるはずですが、日々コロナ禍への恐怖と不安に苛まれている現況です。

当山におきましては日々の勤行においてコロナ禍の早期終息を祈念しておりますが、この度中国観音霊場札所寺院有志により、梵鐘を撞くことにより広く皆様と共にコロナ禍終息への祈りの輪を広げてゆきたく存じます。

また不幸にもコロナ禍によって犠牲となられた方々のご冥福と、感染者の病氣快癒並びに医療介護従事者の献身的な活動に対する感謝と激励を込めて修行致します。

観音さまの大慈悲の音声（おんじょう）とも言える梵鐘の響きが、一人でも多くの皆さまの心に響き、慈しみの心の輪が波紋のごとく広がってゆくことを念じながら修行致したいと存じます。

当山、十一面観世音菩薩は平清盛公や平家一門が厚く信仰した巖島大明神の本地仏です。これまでも千二百年以上に渡って国家安泰、万民豊楽を祈願してこられた観音さまですので、観音さまのみ心を心として、ご一緒にお祈りいたしましょう。

毎日、朝6時、夕方6時の鐘に加えまして、正午にも勤修致します。

皆様のご理解、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

結びに、仏天のご加護のもとご自愛頂き、ご健勝であられますよう切にお祈り申し上げます。

合掌